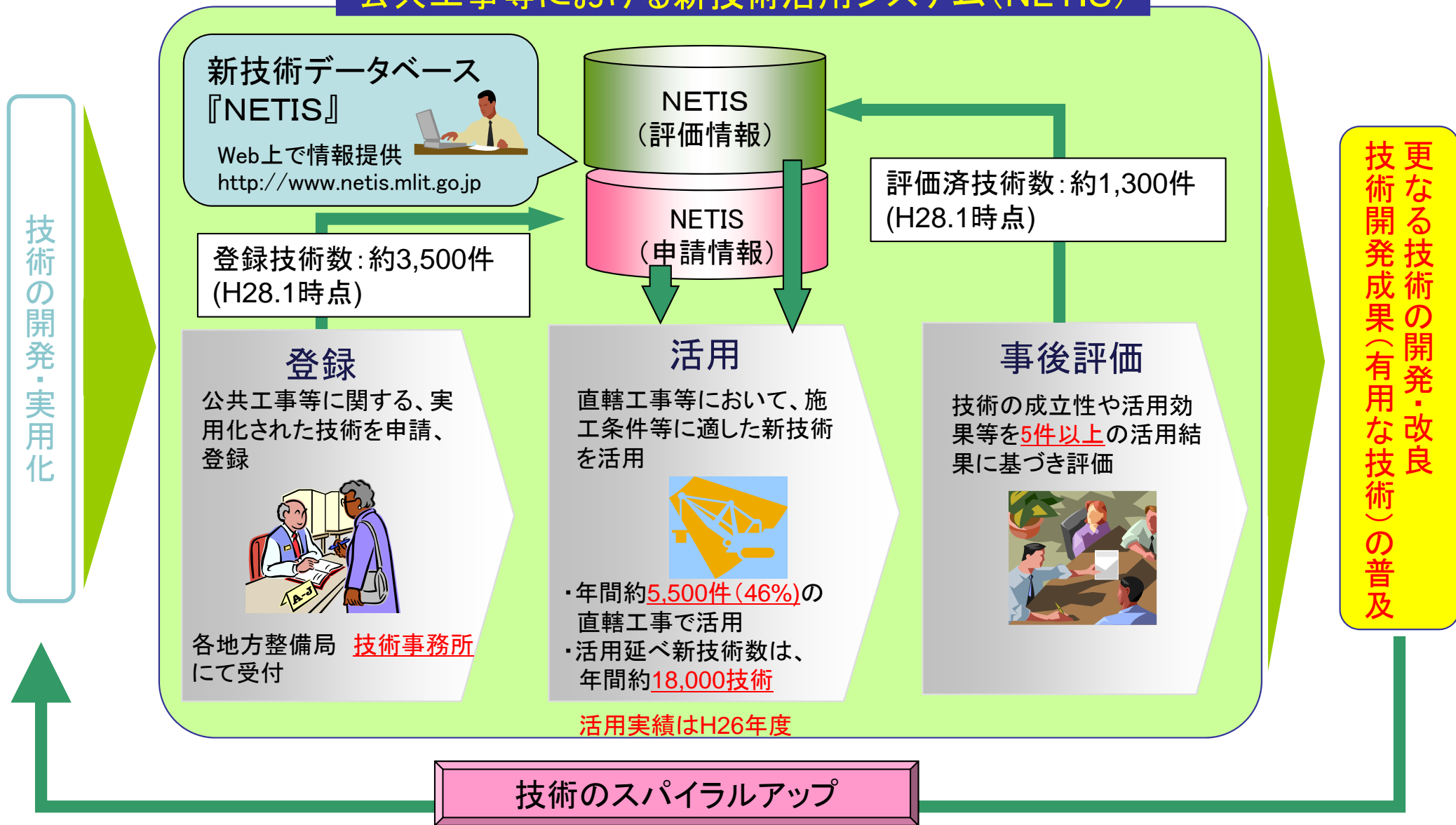


建設生産システムの生産性向上等

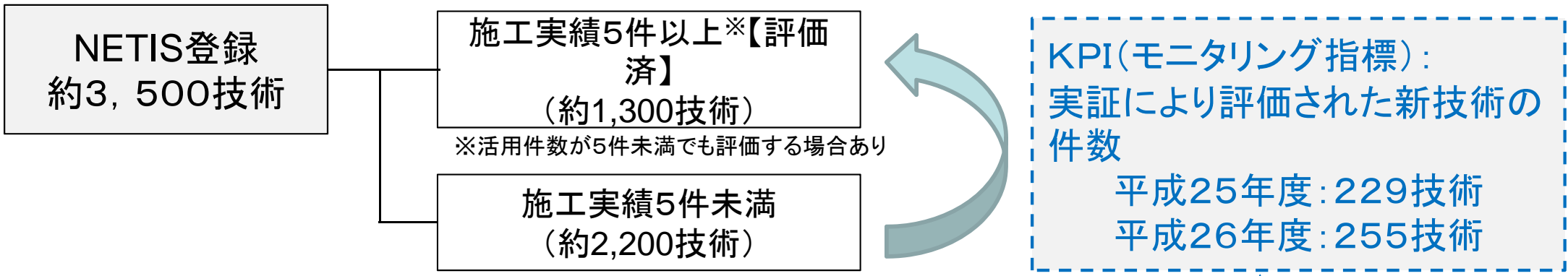
新技術・新工法の活用(新技術情報提供システム)①

民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用・評価し、技術開発を促進していくためのシステム(平成13年度より運用)。

公共工事等における新技術活用システム(NETIS)



【新技術・新工法の活用】
 ONETIS登録されている新技術については、活用結果に基づく評価を実施し、評価結果を公表している。

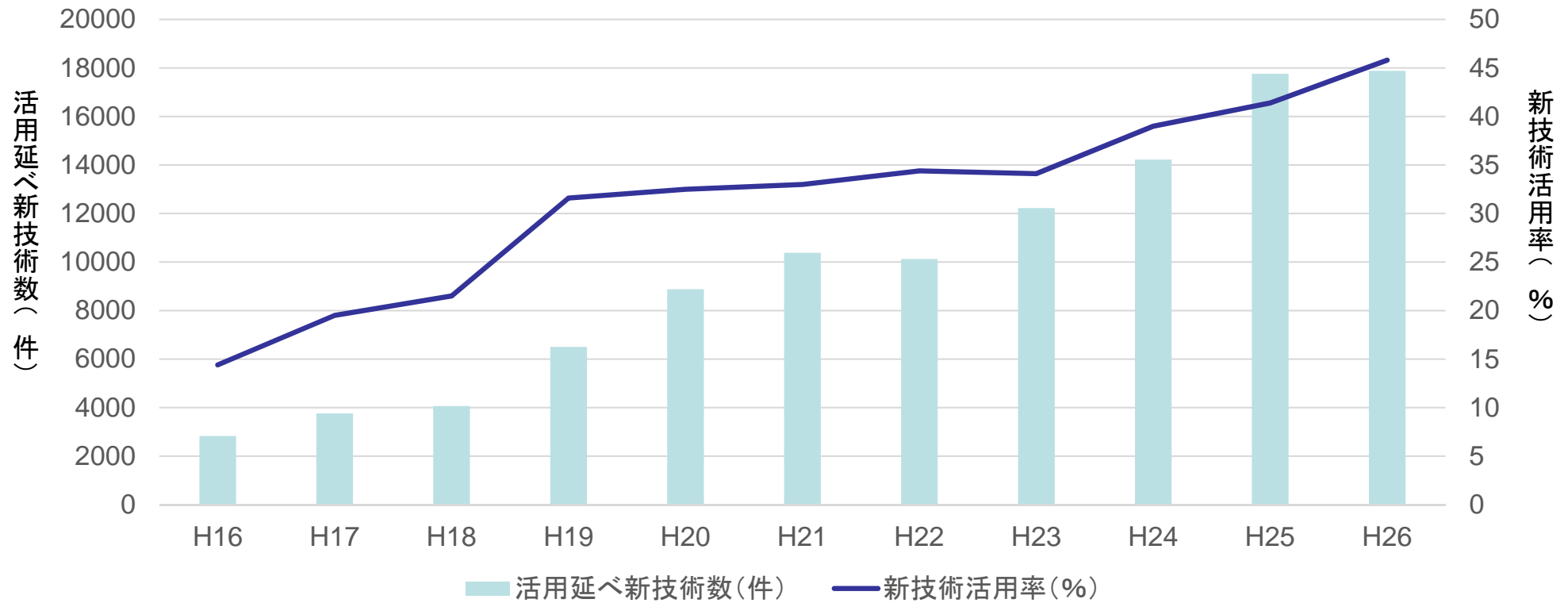


経済・財政再生計画 改革工程表(抜粋)

	2014・2015年度 《主担当府省庁等》	集中改革期間				2019年度	2020年度～	KPI (第一階層)	KPI (第二階層)
		2016年度		2017年度	2018年度				
社会資本整備を支える現場の担い手 技能人材に係る構造改革等		通常国会	概算要求 税制改正要望等	年末	通常国会				
	<① 新技術・新工法の活用や施工時期の平準化など建設生産システムの生産性の向上を推進> 【建設生産システムの生産性の向上】 ■ 新技術・新工法の活用 民間事業者等により開発された新技術を公共工事等において積極的に活用・評価するため「公共工事における新技術活用システム」(NETIS)を運用(2011年度より)								現場実証により評価された新技術の件数 【目標：-】 ※数値目標は設定せず、件数をモニターする

○新技術の工事における活用件数および活用率は、運用開始後着実に増加しているところ。今後も引き続き活用を図り、評価につなげていく。

新技術活用数および活用率



新技術活用状況 (年度)	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
①総工事件数	14,764	13,748	12,648	13,453	14,435	15,051	12,227	13,444	12,910	14,194	11,945
②新技術活用工事件数※1	2,120	2,677	2,720	4,255	4,687	4,972	4,202	4,584	5,035	5,874	5,476
③活用延べ新技術数	2,827	3,763	4,063	6,501	8,879	10,381	10,124	12,226	14,224	17,762	17,883
②/① 新技術活用率	14.4%	19.5%	21.5%	31.6%	32.5%	33.0%	34.4%	34.1%	39.0%	41.4%	45.8%